様式第１号－３（第７条関係）

建築物現況報告書

昭和56年6月以降の増築部分（建築確認による法適合性確認が行われていないものに限る）について適切に施工されていることを調査したので報告します。

【１．新築時】

(1.時期) 　　　年頃 　(2.建築面積)　　　　㎡ 　(3.延べ床面積)　　　　㎡

【２．増築部分】

(1.増築時期)　　①　　　　年頃　　　②　　　　年頃　　　③　　　　年頃

(2.増築面積)　　①　　　　　㎡　　　②　　　　　㎡　　　③　　　　　㎡

【３．調査者】

(1.資格)（　　）建築士　（　　　）登録第　 　　　　号

(2.氏名)

(3.建築士事務所名)（　　）建築士事務所（　　　）知事登録第（　）第　　　　　号

(4.電話番号)

【４．調査事項】

(1.敷地情報)

①用途地域　　　　　　　　　　指定建ぺい率　　　％　指定容積率　　　％

②前面道路幅員　　　　　ｍ　　③角地緩和の適用　□有　□無

(2.面積)

①敷地面積　　　　　㎡

②建ぺい率　　建築面積（現況）　　　　　㎡

　　 現況　　　　　％　　建ぺい率の限度　　　　％　　□適　□不適

③容積率　　　延べ床面積（現況）　　　　㎡

現況　　　　　％　　容積率の限度　　　　　％　　□適　□不適

(3.高さ等)

以下、適合性の確認をしました。

□道路斜線　□隣地斜線　□北側斜線　□高度地区（第　　種）

□絶対高さ　□外壁後退

【５．添付図書】

□配置図　　□求積図　　□平面図（増築部分明示）　□立面図（増築部分明示）

【６．調査結果】

□　適　□　不適（□　既存不適格　）

以上調査の結果、増築部分について適切に施工されていると判断しました。この報告書は事実に相違ありません。

令和　　年　　月　　日　　　調査者氏名